

西部緑地公園の平成27年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	(一財) 石川県民ふれあい公社
指定期間	平成27年 4月 1日～平成30年 3月31日
中期経営目標 (H27～H29)	①利用者数を3年間で5%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの公園の魅力や施設の特徴を活かした自主事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・園児による花植体験(年2回) (参加者数68人) ・カブトムシとのふれあい体験 (参加者数17人) ・大型遊具の安全な遊び方教室 (参加者数18人) ・駐車場の円滑な利用のため、毎月産業展示館、陸上競技場、野球場及びいしかわ総合スポーツセンターと事前の打ち合わせを実施。 ・公園内各施設等で大規模イベントが重なった際、円滑な利用を図るため、臨時駐車場の借り上げや車両誘導員の増員を実施
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでのイベント告知 ・石川県民ふれあい公社施設ガイド(パンフレット)に公園及び公園内施設を掲載し、県内保育園・学校に配布するほか県外のマスクミ等にも配布 ・公園に訪れる車両による交通渋滞等が懸念される場合に周辺施設や近隣住民に迷惑が及ばないように事前にイベント案内等周知看板を設置

(2) 平成28年度における取組内容の見直し等

実施内容
<p>西部緑地公園の駐車場不足に伴い、園内各施設及び近隣施設で行われる大規模イベント開催情報入手し、事前に駐車場の利用調整等を行い警備員の増員を図り、さらなる混雑緩和に努めるほか、周知看板の表示内容の検討し、周辺施設や近隣住民とのトラブル防止に努める。</p>

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H25年度 (基準値)	H26年度	H27年度	前年度比	H29年度 (目標値)		
(1) 利用者数	104,136人	114,119人	314,034人	275.1%	110,000人		
(2) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス	100.0%	100.0%	100.0%	-0.1%	95%以上		
施設の維持管理	98.6%	98.4%	100.0%	+1.6%	95%以上		

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る対前年度増減理由>

指標	対前年度増減理由
利用者数	多目的広場で開催されたサーカス興行による利用者数増(184,855人)

<利用者アンケート結果（平成27年5月実施 有効回答数 40件）>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	63.0%	37.0%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	45.0%	55.0%	0.0%	0.0%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・園路、駐車場（週3～4回） ・排水施設（週3～4回） ・便所（日1回 委託清掃週1～2回） ・芝生広場（月1～4回） ・池（年6回）
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・電気設備（月5～6回） ・給水設備（月6～7回） ・排水ポンプ設備（月6～7回） ・し尿浄化槽維持管理点検（週1回） ・園路照明（週2～3回）
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木管理：剪定（年1回） 病虫害防除（適宜） 枯損木・枯損枝等処理（適宜） ・芝生管理：刈込み（年4～7回） 施肥（年1～2回） ・園内除草（年3回） ・花壇管理（年3回）
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・巡視パトロール 日中 8:30～17:00（日2回） 夜間 21:00～6:00（日3回）
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・園路陥没修繕 ・看板取替修繕 ・電気時計修繕 ・屋外トイレ漏水修繕 ・中央排水機場排水ポンプ修繕 ・管理作業機械修繕
(6) 運動施設、遊具等維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール場：清掃、不陸整正、内野除草等（随時） ・多目的広場：清掃（月2回） 不陸整正等（年6回） ・複合遊具：日常点検（日1回）、定期専門点検（年1回）

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内施設全体の消防訓練の実施 ・刈り払い機使用安全衛生講習開催 ・普通救命講習開催 ・危機管理マニュアルの策定
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定書（個人情報の取扱に係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
該当なし			
合計	0	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	38,169	人件費	1,630
自主事業収入	399	光熱水費	1,552
		修繕費	1,007
		緑地等施設管理費	31,260
		その他	3,318
合計 ①	38,568	合計 ②	38,767
収支差額 ①-②	-199		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成27年8月	平成の森等でスズメガチを発見した。	進入禁止措置を取り巣を撤去
平成27年10月	新遊具の設置面がぬかるみやすく、子どもの洋服が泥だらけになり遊ばせられない。	砂を撒布しぬかるみを解消

7 事故、故障等

年月	内容	対応
	該当なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多彩な施設（水族館、動物園、昆虫館等）を管理運営する指定管理者のノウハウを活かした自主事業を積極的に実施している。 ・ 公園内の各施設の利用状況に応じて、円滑な駐車場利用に努めている。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積極的な樹木管理に努めている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間3回の巡回を行うなど、仕様書に定める水準以上の防犯対策を実施している。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多彩な施設（水族館、動物園、昆虫館等）を管理運営するノウハウを活かし利用促進に努めている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--